

ロールへの付着物で稼働率低下していませんか？

例えば...

- ◆オリゴマーが付着し、清掃するのに苦勞している。
- ◆シート、フィルム成形用ロールの離形が悪く困っている。
- ◆塗工液がこびり付いてメンテナンスに手間がかかっている。
- ◆溶融した樹脂がガイドロールにこびり付き困っている。
- ◆テフロンコーティングを使用しているがすぐにキズが入り修理に時間がかかる。

そこで、ご提案！

これらの問題をすべて解決するのが機能性めっき「**テフ・ロック**」です。

- ◆テフ・ロックは硬質クロムめっきのマイクロクラック内に PTFE を含浸させた特殊な表面処理です。

そのため、テフロンコーティングと比較し、短期間で**磨耗することはありません**。

硬質クロムめっきの硬度によりロール表面の**キズ防止**にもなります。

- ◆PTFE を含浸させているため**樹脂の付着防止**に絶大な効果があり、フィルム・シートの

ブロッキング防止や、**生産スピード UP** により生産性向上につながります。



「テフ・ロック」は硬質クロムめっき同様に剥離・再加工を行うことができます。

耐熱温度は250℃ですが融点がさらに高い樹脂をご使用の場合などはお相談ください。300℃以上でも

ご使用いただける**耐熱バージョン**もございます。



事例①

フィルム成形後のガイドロールにフィルムが貼り付き品質が悪くなっていた。



フィルムの貼り付きがなくなり品質も安定し、生産性が向上した。

事例②

シートに柄付けを行うロールに硬質クロムめっきを施していたが、離型が悪く柄付けが上手くいっていなかった。



シートの柄付けが安定し、生産スピードを上げることが出来た。離型の問題で従来使用出来なかった樹脂も使用出来るようになった。

事例③

凹凸のあるシリコン系表面処理を使用していたが接着剤が付着し、作業性が良くない状態であった。



接着剤の付着は改善され、作業性が向上した。

☆無料サンプル進呈中。お気軽にお問合せください！